

令和3年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	芸術		科目名	美術		単位数	2	履修学年・クラス	1ABC
担当者			使用教材	『高校生の美術1』(日本文教出版)					
学習目標	○美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現の能力と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。								
学習方法	○授業における課題に対して自ら考え、意図に応じて材料や用具の特性を生かしながら、表現方法を工夫し、定期的に課題を提出する。 ○自他の作品について、対象のとらえ方や感じ方、同一テーマによる表現の違いとそれぞれのよさなどに気づき、評価することで、自他の特性や個性について理解を深める活動を行う。								
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨						
	関	関心・意欲・態度	美術の創作活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。						
	発	発想・構想の能力	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。						
	技	創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。						
	鑑	鑑賞の能力	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。						
学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準		評価方法
前期中間	○鉛筆デッサン	・形体・空間の観察・把握 ・材料の理解と表現の工夫 ・他者の作品への評価	○	○	○	○	[関]形体や空間に関心を持ち意欲的に表現しようとしている。 [発]形体や空間を把握しながら画面構成をすることができる。 [技]鉛筆の特性を生かしたデッサンができる。 [鑑]他者の作品の良さや、工夫しているところを感じ取ろうとしている。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	
	○キャラクターデザイン	・アクリルガッシュの特性理解 ・魅力的なキャラクターの創造 ・美しい配色	○	○	○	○	[関]デザイン制作に関心を持ち意欲的に表現している。 [発]主題から魅力的なキャラクターを創造できる。 [技]アクリルガッシュで美しく丁寧に仕上げている。 [鑑]他者の作品の良さや、工夫しているところを感じ取ろうとしている。		
前期末	○二点透視図法を用いた仮想空間の表現	・透視図法について理解する。 ・自由にイメージを膨らませて仮想の空間を創造する。 ・明暗による立体表現を身に着ける。	○	○	○	○	[関]透視図法に関心を持ち自己の作品に生かそうとしている。 [発]想像力豊かに独自の世界観を立体空間として表現できる。 [技]2点透視図法を理解して立体を正しく表現できる。 [鑑]他者の作品の良さや、工夫しているところを感じ取ろうとしている。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	
	○Flip Book	・アニメーションの基本原則を学ぶ ・絵がスムーズに動くためのコマ割りを工夫する ・他者の作品への評価	○	○	○	○	[関]FlipBookの制作に関心を持ち、意欲的に表現しようとしている。 [発]独自の発想で自由にアニメーションを表現している。 [技]絵がなめらかに動くようにコマ割りを工夫している。冊子として丁寧に美しく仕上げている。 [鑑]他者の作品を見て、工夫した点や効果的な画面構成を学ぼうとする。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	
後期中間	○バターナイフの製作	・使いやすくて美しい「用の美」を満たすデザインを考える。 ・切り出し小刀を使用し、木目を読みながら安全に作品を製作する。 ・他者の作品への評価	○	○	○	○	[関]バターナイフの製作に関心を持ち、意欲的に表現しようとしている。 [発]用の美を理解して美しく使いやすい作品に仕上げている。 [技]用具を適切に扱い丁寧に確実に仕上げている。 [鑑]他者の作品を見て、美しさや工夫を感じ取っている。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	
後期末	○水彩画(有色背景)	・黒い画用紙に表現することの利点を理解し、明暗と色彩を美しく表現する。 ・対象をよく観察して描写する。 ・他者の作品への評価	○	○	○	○	[関]水彩表現について関心を持ち意欲的に表現しようとしている。 [発]黒い下地の効果を意識して彩色を施している。 [技]形態をしっかりと観察しながら正しく描写している。 [鑑]他者の作品の作品の良さや、工夫しているところを感じ取ろうとしている。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	
	○明暗分割による人物表現	・明暗の階調ごとに色面を分割して表現する方法を学ぶ。 ・表現したいイメージに合わせて配色する。 ・アクリルガッシュで美しく丁寧に制作する。 ・他者の作品への評価	○	○	○	○	[関]明暗分割による人物表現に関心を持ち、意欲的に表現している。 [発]明度段階に応じた美しい配色ができる。 [技]アクリルガッシュで丁寧に仕上げている。 [鑑]他者の作品の作品の良さや、工夫しているところを感じ取ろうとしている。	・授業態度 ・作品提出状況 ・作品の完成度 ・他者の作品への評価	